

# ほつかいどう NIE 通信

Newspaper in Education



発行 北海道NIE推進協議会

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社内 ☎011-210-5802 FAX 011-210-5826

新規実践指定校として自己紹介する各校の担当教諭たち



北海道NIE推進協議会(高辻清敏会長)は5月14日、2016年度総会を北海道新聞社特別会議室で開き、創立20周年事業を含む本年度の活動計画案などを承認した。NIE実践指定校39校の内定も報告した。関連記事は2面に。

60人が出席。高辻会長が「時代を映す生きた教材としての新聞を使って正しい

総会には実践内定校の教

師や加盟新聞社の代表ら約

60人が出席。高辻会長が

「時代を映す生きた教材と

しての新聞を使って正しい

総会には実践内定校の教

16年度  
総会

地区セミナー14力所

## 創立20周年で記念出版

学びを引き起こし、確かに手応えのあるNIE活動を展開していくましょう」とあいさつした。

本年度の活動計画案と予算案など、全議案が承認された。これに先立ち、会則の一部(協議会の構成)改定の提案が承認され、協議会加盟社は函館新聞社(函館)を加え13社となつた。

20周年事業として、NIEの実践例や効果をまとめた冊子を秋までに出版するほか、会報「ほつかいどうNIE通信」81月号で特集を組む。また、長年協議会活動に貢献した山田家正(元協議会会長)、日下部憲一(元協議会コーディネーター)、若山茂樹(元北海道十勝新聞教育研究会会長)、舟越洋二(元教諭)、屯田北小学校(代表・朝倉中一民教諭)、札幌市立中

学校の平野道雄教授が「学

生に社会性や広い視野を持たせるための情報ツールと

して、新聞の有効活用は欠かせない」と述べた。実践校は7月に正式決定する。

日本新聞協会のNIEアドバイザーには、朝倉一

ドバイザーには、朝倉一

民・札幌市立屯田北小教諭

が新たに認定された。地区

セミナーは、初開催の根室ア

ドバイザーには、朝倉一

表彰の教諭  
3

## これからも

## 優れた実践



## 情報の偏食改善を

▽札幌市立屯田北小・朝倉一民教諭

教員採用の当初からNIEを続けてきた。これまでに丘珠空襲(札幌)の新聞記事など、新聞を使った授業事など、新聞を使った授業

## 頼もしい学校司書

▽札幌市立中央中・古畑理絵教諭

最初の勤務校で、SNSの弊害などをテーマにした道新の卓上四季を道徳の時間に使った。保護者から感

## 読み比べに手応え

▽静内高・前川保夫教諭

最初の勤務校で、SNSの弊害などをテーマにした道新の卓上四季を道徳の時間に使った。保護者から感

## 11月19日北海道セミナー

新指導要領 文科省杉本氏が講演

るパネルディスカッションもある。

杉本氏は2020年度から順次導入される次期学習指導要領の策定にあたって

北海道NIE推進協議会が「次期学習指導要領策定の現状と今後及びNIE」

午後1時から札幌で開かれます。文科省教育課程調査官・学力調査官の杉本直美氏が「次期学習指導要領策定の現状と今後及びNIE」と題して基調講演を行うほか、道内教育関係者によ

り、NIE実践の導

入・定着の課題を探る」。小中高の実践教諭として朝倉一民・札幌市立屯田北小教諭、福沢秀・富良野市立富良野西中教頭、志田淳哉・札幌南高教諭の3人のNIEアドバイザーがパネリストを務める。さらに教員養成の立場から内山隆・道教

このほか、北海道NIE推進協議会の創立20周年記念セレモニーとして、功劳者表彰も行われる。テーマは「NIE実践の導

政の立場から道教委の指導主事も登壇する。コーディネーターはNIEアドバイザーの高瀬敏樹・札幌旭丘高教諭。

後1時～5時、札幌市中央区大通西3の北海道新聞社7階特別会議室で開催。入場無料。申し込み、問い合わせは協議会事務局(北海道新聞社内、電話011・210・5802、ファックス011・210・5826)へ。

を数多く行つた。NIEに育ててもらつた。大変感謝している。

考え方があつた。今の子供たちは偏つた情

報 sitiing とて新聞記事を選んでいた子がやが

り上げるようになる。視野が広がり、多面的多角的な

## NIE全国大会は大分で8月4、5日

4日は芥川賞作家の小野正嗣さんの記念講演、パネルディスカッション「楽しくなければNIEじやない!」が行われる。5日は3会場で公開授業、実践発表、特別分科会が予定されている。

参加申込みは新聞協

会または大分合同新聞のウェブページで、5月30日、6月30日に受け付ける。

「新聞でわくわく社会」と向き合うNIE」を大会スローガンに、初日の会場に開催される。

北海道NIE研究会の2016年度総会が5月14日、北海道新聞社NIEプラザで開かれ、役員改選、16年度事業計画などが承認された。

北海道NIE研究会は10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に夏季研修会、来年1月に冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜塾」は年間に計6回開講す

る。

## 夜塾を6回開催札幌で研究大会

北海道NIE研究会は10月26日、札幌市立盤渓小学校で行われ、近井祐介教諭らの公開授業、実践発表が予定されている。ほかに8月に夏季研修会、来年1月に冬季研修会も開催される。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道研究大会は、本年度

は札幌で開く。夜塾をはじ

め北海道NIE推進協議会

会と共催の学習会「新聞夜

塾」は年間に計6回開講す

る。

北海道NIE研究会は

10月26日、札幌市立盤渓小

学校で行われ、近井祐介教諭ら

の公開授業、実践発表が予

定されている。ほかに8月に

夏季研修会、来年1月に

冬季研修会も開催される。

再任された上村尚生会長

(札幌市立星置東小校長)は

「新しいメンバーが入った。

昨年度は芽室町で開催した

北海道のNIEの現状や可能性について論議が盛り上がった初会合



## 大学のNIEを考えよう

北海道NIE推進協議会の呼びかけで「大学のNIEを考える会」が設立され、新聞本社内のNIEプラザで開かれた。

初会合が3月25日、北海道新聞本社内のNIEプラザで開かれた。

NIEは小中高校での実践が中心になりがちだ。しかし、大学生の活字離れへの対応や教員養成の立場からのアプローチなど、大学でのNIE推進の重要性が注目されている。こうした大学の果たす役割にもっとと目を向けようと、道内の教職課程を有する道教育大札幌、函館、釧路、旭川の各

校、北星学園大、北海道教大、旭川大の教授、准教授、講師12人が趣旨に賛同した。

初会合にはこのうち5人が出席。推進協議会の高辻清敏会長、田村晋一郎事務局長ら事務局も交えて、大学のNIEの現状と今後について情報や意見を交換した。

会合では「新聞は判断力、思考力、表現力を養うのに有効だ」「生きる力に必要なものとして、新聞の意義を考えるべきだ」など、NIEの重要性について発言が相

次いだ。一方で「大学生は新聞を読まない」「時事力がない」「新聞をスマホの無料アプリで流し読みするだけでは効果はない」などの指摘も出た。

最後に、今後も大学の現状をざつくばらんに話し合いで開かれた。

大学のNIEを考える会は、論議の主な柱として①研究の対象としてのNIE②教員養成課程の学生とNIE③ICTとNIEの三點を据えている。

大学のNIEを考える会は、論議の主な柱として①研究の対象としてのNIE②教員養成課程の学生とNIE③ICTとNIEの三點を据えている。

朝倉教諭は「責任の重さを認めると、教育現場での新聞活用に長く貢献している。今回の総会から新たに会主催のパネリストを務めることで、教育現場での新聞活用に長く貢献している。今回の総会から新たに始まった実戦報告表彰にも、屯田北小学校の代表として選ばれた。

朝倉教諭は「責任の重さを感じている。若い先生をはじめ、もっと先生方に広めていきたい」と抱負を述べた。

### 地区セミナー

## 来月2日、釧路町皮切り 会場校向けに講座も

北海道NIE推進協議会主催のNIE地区セミナーは、2016年度の開催日程がほぼ固まつた(表参照)。

6月2日の釧路東高での「釧路町セミナー」を皮切りに、北海道セミナー(札幌)も含めて14カ所、14回が計画されている。

本年度は、過去に開催がなかった根室管内で初のセミナーが実現する。7月5日、中標津町立俵橋小が会

場で、これで地区セミナーは道内すべての管内で開催できたことになる。高校が会場になつて公開授業を行うのは釧路町を含めて4カ所。釧路町では、地元の中高の教諭によるパネルディスカッションを行なう。地区セミナーとしては初の試みに、会場校の希望に応じて児童生徒ら向けに「スクラップ新聞講座」をまわしよみ新規講座などを開催する。事務局スタッフは毎回、午後

### 2016年度NIEセミナー日程

名称	開催日	会場
釧路町	6/2	釧路東高
網走	6/22	網走市立白鳥台小
中標津	7/5	中標津町立俵橋小
稚内	7/28	稚内総合文化センター
石狩	8/2	石狩市総合福祉センター
小樽	8/20	小樽市内
函館	9/21	函館中部高
富良野	9/29	富良野市立扇山小
安平	※10/18	追分高
旭川	10/21	教育大附属旭川中
北海道	11/19	北海道新聞本社
伊達	11/24	伊達市立伊達小
芦別	12/13	芦別高
帯広	※2/7	北海道新聞帯広支社

※印は検討中

本年度は、過去に開催がなかった根室管内で初のセミナーが実現する。7月5日、中標津町立俵橋小が会

また、本年度から新たに、会場校の希望に応じて児童生徒ら向けに「スクラップ新聞講座」をまわしよみ新規講座などを開催する。事務局スタッフは毎回、午後

から開催のセミナー準備のため、午前中から会場校に待機しているので、その空き時間を会場校でのNIE活動に充てようというもう一つの目的で、石狩の2カ所は教職員の研修と連携しての開催だ。

このほか、セミナー当日は会場に、推進協議会加盟の新聞各社のNIE関連グッズや資料を展示、提供する予定だ。5月14日の総会でも提供し、大好評だった。各社のグッズや地方紙の現物が集まる場合は道内では貴重だ。

当面の地区セミナーの主な内容は次の通り。問い合わせは推進協議会事務局(電話011・210・5802)。

△第15回釧路地区・釧路町 公開授業=五十嵐猛教諭、3年国語「10年後の未

ら」、3年国語「10年後の未

来を予想した新聞記事を作成する!」「ペナルディスカッション」「NIE実践の導入・定着の課題を探る」△釧路市立鳥取中・高桑一大教諭、同鳥取中・林祐史教諭、道教育大釧路校・内山隆准教授▽第14回オホーツク地区・網走・公立授業=神田秀樹教諭、3・4年道徳「生き物を大切にすることは」実践発表=遠軽町立白滝中・高橋教諭▽第1回根室地区・中標津公立授業=丸山宣雄教諭、5・6年総合的な学習の時間・実践発表=標津町立川北中・窪田圭祐教諭

アドバイザー 新任  
「責任の重さ痛感」  
朝倉教諭

しばらく映画館から足が遠のいていたが、これだけは見たいと思ったのが、米地方紙による調査報道の舞台裏を描いた「スポットライト」世紀のスクリーブ」だ。一方で、「アクションでもラブロマンスでもない、こんな意味な映画に人が入るのだろうか?」とも考えながら映画館の扉を開けると、驚いた。何とロビーは開場を待つ人でいっぱいだったのだ。公開後、最初の休日。アカデミー賞をとったからか、監督

や俳優が魅力的だったからか。記者たちは、カトリック教会の神父が児童に性的虐待を繰り返し、組織的な隠蔽(いんぺい)を図っていた事実を暴く。被害者、加害者は見たいと思ったのが、米地方紙による調査報道の舞台裏を描いた「スポットライト」世紀のスクリーブ」だ。一方で、「アクションでもラブロマンスでもない、こんな意味な映画に人が入るのだろうか?」とも考えながら映画館の扉を開けると、驚いた。何とロビーは開場を待つ人でいっぱいだったのだ。公開後、最初の休日。アカデミー賞をとったからか、監督

## リレーエッセー 多 紙 彩々

# 新聞の輝き

毎日新聞北海道支社報道部長 筑井 直樹

# 映像に感慨

昔はハレの日の買い物といえば百貨店だった。着飾つ

新聞の危機と百貨店の危機は同じではないかと言うのが持論だ。

新聞を取つていない家庭が珍しくない。「新聞がおもしろくないから」「必要ないから」。そう思われるのは本当にうつたからか、監督



## 映画「スポットライト」

の新聞が読者のもとに届くまでの工程は一連の工程である。そうした場面が映像となりアカデミー賞に輝いたことに、「これが新聞が光り輝く最後の瞬間かもしれない!」と目頭が熱くなつた。

「何を大げさに」「同じ業界だから自意識過剰なんじゃないの」と言われるかかもしれないが、近年の新聞業界の置かれた立場に思いをはせると、どうしても悲壮感が先に立つ。

私が改めて記すまでもなく、新聞の発行部数の減少はアメリカでも日本でも深刻だ。インターネットが本格的に普及し始めた15年ほど前。私はまだ、「紙の大勢の人波に向かって刷り上げたばかりの紙面を点検する印刷工場の従業員

**8月8日今年も  
「親子新聞教室」**

北海道NIE推進協議会主催の「夏休み親子新聞教室」が、8月8日午前10時から札幌市中央区大通西3の道新D O - B O X (北海

「皆さんは新聞に何を期待しますか」と尋ねたくなつた。ある映画評は「映画の力と魅力を再認識した」と激賞していた。「新聞の魅力を再認識したい」と思つてもらえるようになりたい。

対象は小学生と保護者で定員は親子25組。当日ははさみ、のり、サインペンなどを持参する。子供と保護者の名前、小学校名と学年、郵便番号、住所、電話番号を明記し、はがきかファクス(011-210-5826)で北海道新聞社内の北海道NIE推進協議会に申し込む。7月22日締め切り。

## 編集後記

○…北海道NIE推進協議会が発行する、この「ほっかいどうNIE通信」が今号で80号を数えました。2002年12月の創刊からほぼ14年。隔月発行が第77号から季刊になり、当初の配布先が札幌市内と近郊のみだったのが今では全道に広がり、メール配信も希望者に行ってています。至らないところは多々あるでしょうが、道内各地のNIE実践の力になれるよう、今後も努めます。情報提供などよろしくお願ひします。

○…4月20~22日の3日間、本年度の地区セミナー開催関係者を中心に釧路、根室、オホーツクの3管内の行政や学校を高辻清敏会長ら3人

で訪問してきました。全部で17カ所。行く先々で重たい発言、うれしい提言に出会いました。ある学校では「まわしよみ新聞は小中連携の友達づくりに使えるのでは」とのアイデアが。ある教育長は「NIEは教師個人や学校単位でなく教育委員会レベルで決めて継続させることができます」と話してくれました。

○…元気が出ました。やはり、つながり、話し合うことから活力は生まれるのだ、と痛感しました。そのままなら古新聞になるだけの新聞を「生きた教材」にしてくれるのも、こうした人のつながりから活力を得て頑張る教師のみなさんなのだと、あらためて心に刻んだ旅でした。また行きまますよ~、どこまでも。(多)